

エンジョイスポーツ(子どもスポーツ分野)

【具体的目標】

- 1 子どもの体力を1985（昭和60）年頃の水準まで近づける。
- 2 「運動・スポーツをすることが好きな子どもの割合」を増加させる。
- 3 「学校の体育の授業以外で週1日以上運動・スポーツをしている子どもの割合」を増加させる。

I 運動・スポーツが好きになる工夫

- 1 体を動かすことが好きになる取組の充実
- 2 体を動かすことが好きになる環境づくり



運動・スポーツが好きになる取組の推進
(スポーツ・レクリエーション体験)

II 発達段階に応じた運動・スポーツの推進

- 1 体づくりをより効果的に行うための健康教育の充実
- 2 学校や地域での「体力向上推進プロジェクト」の推進
- 3 総合型クラブとの連携による地域での児童生徒の活動環境の整備
- 4 障害のある児童生徒の体育・スポーツ活動の推進
- 5 運動部活動の活性化



「毎日新聞社提供」

学校運動部活動の推進
(全国高等学校駅伝競走大会)

III 子どもたちに意欲を持たせる指導者の育成と支援

- 1 豊かな心を育む指導者の育成
- 2 京都府のスポーツ文化の醸成・伝承
- 3 指導者のネットワークづくり
- 4 退職教員等の優れた指導力を持つ人材の活用

IV 東京2020大会を契機とした「スポーツごころ」を醸成する取組の推進(新規項目)

- 1 「スポーツごころ」を誘う事業の展開
- 2 共生社会の形成や国際理解教育の推進
- 3 オリンピック・パラリンピック教育によるレガシーの創出



トップアスリートとの交流
(京のスポーツ夢バンク)